

プレスリリース

令和8年2月20日

報道機関 各位

独立行政法人国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校長 橋 爪 秀 利

「情報と創造棟」完成披露式典の開催について ～デジタル技術と「ものづくり」を融合させた

教育と地域共創の拠点の本格始動～

本校名取キャンパス内において建設を進めてまいりました新棟（情報と創造棟）が、令和7年10月に無事竣工いたしました。本棟は、情報と創造コースの教育インフラの要となる重要な拠点です。令和8年度からの本格運用に先立ち、教育環境の進化および地域貢献の場としての整備を祝し、名取市長、高専機構理事長及び本校の同窓会会長、後援会会長をお招きし、完成披露式典を開催いたします。

つきましては、ご取材の上、紙面・番組等でご紹介くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時：令和8年2月28日（土）14時00分～14時30分
2. 場 所：仙台高等専門学校名取キャンパス15号棟（情報と創造棟）
3. 詳 細：別紙をご参照ください

【本件に関するお問い合わせ先】

《イベントの詳細に関すること》

仙台高等専門学校（名取キャンパス）

企画室研究支援係

TEL：022-381-0252

E-mail：kikaku1@sendai-nct.ac.jp

《報道に関すること》

仙台高等専門学校（広瀬キャンパス）

総務課広報係

TEL：022-391-5554 FAX：022-391-6144

E-mail：koho@sendai-nct.ac.jp

別紙
令和8年2月20日

県政記者会
各報道機関担当者 殿

仙台高等専門学校
橋 爪 秀 利

「情報と創造棟」完成披露式典の開催について
～デジタル技術と「ものづくり」を融合させた教育と地域共創の拠点の本格始動～

仙台高等専門学校（名取キャンパス）では、令和7年10月に竣工いたしました新棟「15号棟（情報と創造棟）」の完成を祝し、以下の通り完成披露式典を開催いたします。本棟は「情報と創造コース」の教育インフラの要であり、令和8年度からの本格運用を予定しております。当日は式典に加え、施設内覧会および地域連携プロジェクト「なとり共創ラボ」の最終報告会も実施いたします。

ぜひ貴社にてご取材くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

1.開催概要

日 時：令和8年2月28日(土) 14:00～14:30 （受付開始：13：30）

※式典終了後、施設内覧会を実施いたします。

場 所：仙台高等専門学校名取キャンパス 15号棟（情報と創造棟）

下記QRコードから[アクセスマップ](#)をご覧ください。



出席予定者：

- ・来賓：名取市長、同窓会会長、後援会会長
- ・高専機構：理事長
- ・施工会社：東北重機工事株式会社
- ・本校：関係教職員、学生（情報と創造コース）

2.式典次第

開式の辞 / 主催者挨拶 / 高専機構理事長挨拶 / 来賓紹介 / 来賓挨拶（祝辞） / 記念撮影 / テープカット / 閉式の辞

3.「情報と創造コース」とは

本校が令和5年度に文部科学省の「大学・高専機能強化支援事業」に選定されたことを受け、新たに設置した「情報と創造コース」は、体系的な情報教育に加え、「回遊型教育」を導入しています。本コースは、社会が求める「デジタル分野とものづくりを融合させた、即戦力となる若い高度情報専門人材」の育成および早期輩出を目的としています。

「情報と創造コース」では、プログラミング、デジタルデザイン、数値計算法、データサイエンス入門、データベース基礎、計算機工学、情報理論など、高度情報教育の内容を体系的に学びます。このような教室での学習に留まらず、独自の教育手法である「回遊型教育」を導入しました。これは、基礎的な専門知識を学校で学びつつ、最新のトピックスや生きた課題解決の姿は現場で感じ取ることこそが最良であるという考えに基づいた教育プログラムです。同コースでは宮城県全域を巨大な学びの場と捉え、学生が最先端の事象が存在する企業や地域へ自ら出向く取り組みを繰り返します。これを支えるインフラとして、「情報と創造棟」を名取キャンパスに新設しました。

4.「情報と創造棟」の建築上のコンセプト、特徴など

「情報と創造棟」は、高専のキャンパスとしては珍しい木造平屋のサステイナブルな教育拠点となっています。コラボレーションスペースを中心としたオープンな大空間を集成材の重ね梁により実現し、県産材を中心とした木質系材料の内装ともに、フレキシブルな学びの場を構築しました。また、各諸室の可動壁を開くことで大空間に転換し一体的に利用することも可能であり、多様な活動形式に対応した空間となっています。

開口部は木製建具のサッシとなっており高い断熱性能を有するとともに、天窗や東西南北の大開口から豊富な自然光が取り入れられ明るい活動の場を実現しました。外壁と屋根をガルバニウム鋼板により構成されたキャンパスのランドマークの機能と建物周囲に外部デッキが連続し外部空間を使った活動も可能とし、キャンパスのエントランスにおける情報と創造コースの発信拠点となります。

計画・設計には、建築系や情報と創造コースの教員が積極的に関わるとともに、ワークショップ形式で情報と創造コースの学生も利用方法にアイデアを出すなど、計画プロセス自体も情報と創造コースの活動の集積となっています。

5. 同日開催イベント

なとり共創ラボ 最終報告会

時間：15:00 ～（式典終了後）

詳細：[なとり共創ラボ](#)については、下記の QR コードからご覧いただけます。



6. 取材に関する留意事項

- ・受付：会場の受付にて必ずお申し込みください。取材時は記者章の提示および腕章の着用をお願いいたします。
- ・撮影：本校担当者の指示に従って撮影をお願いいたします。
- ・駐車場：駐車場の利用を希望される場合は下記連絡先までお問い合わせください。15号棟周辺への駐車はご遠慮ください。

【連絡先】

仙台高等専門学校企画室研究支援係

TEL 022-381-0252

e-mail: kikaku1@sendai-nct.ac.jp

<https://www.sendai-nct.ac.jp>